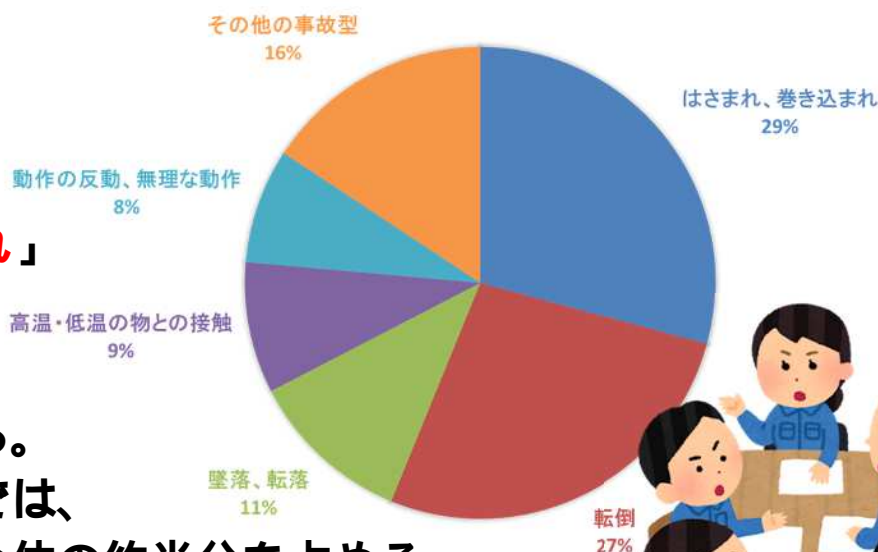


# 食料品製造業の 労働災害が激増しています！

本年は10月末時点で富山市内の食料品製造業の休業4日以上  
の労働災害死傷者数が24名となっており、近年死傷者数の多  
かった**昨年**と比べてもさらに**41%と大幅に増加**しています。  
安全対策を徹底し、労働災害の防止を図りましょう！

## 災害傾向

事故型別死傷割合（富山署管内食料品製造業 令和2年～令和6年）



○事故型では、

「**はさまれ・巻き込まれ**」

「**転倒**」

「**墜落、転落**」

で全体の約7割を占める。

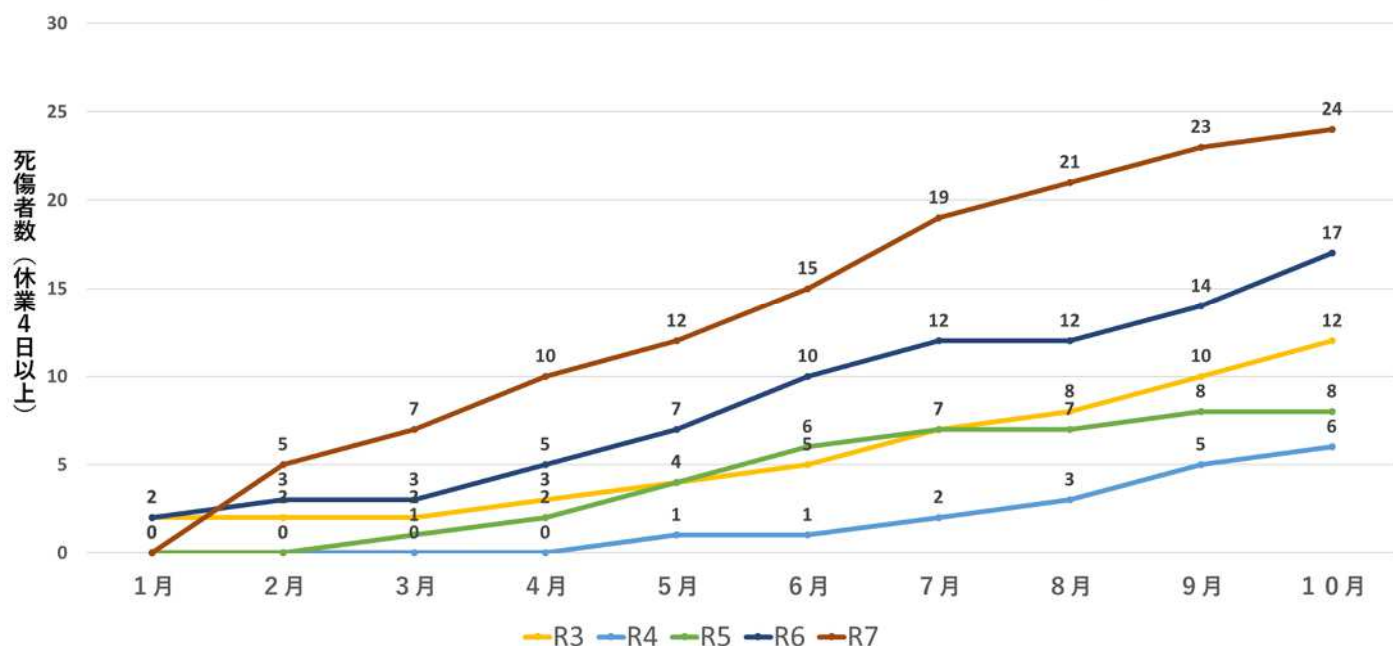
○被災者の経験年数別では、

「**入社1年以内**」が全体の約半分を占める。

○60歳以上の高齢者が被災者となる**割合が  
他の製造業種の倍近い**。



年別月別死傷者数（富山署管内 食料品製造業 各月速報値）



## はさまれ・巻き込まれ

機械へのはさまれ・巻き込まれ災害は、身体部位への切断や挫滅（組織がつぶれること。）により身体障害が残る可能性が高い災害です。

- ・機械の**危険箇所への覆いの設置**
- ・原材料の送給・取り出し時の**運転停止**、**用具の使用**
- ・清掃・点検時の**運転停止**

等、設備面、行動面の安全対策を徹底しましょう。

### 食品加工用機械及び安全装置の事例

食品加工用粉碎機・混合機



インターロック機構（可動式覆いを閉じないと回転部が動かない機能）を有するミキサー



ホールド・トゥ・ラン制御装置（可動式覆いを開いた状態のときでも、ボタンを押している間に限り、低速で回転する。）を有するミキサー

イネーブル装置とホールド・トゥ・ラン制御装置



#### 「イネーブル装置」

連続的に操作するとき、機械が機能することを許可するための補足的な手動操作装置（写真では黄色の部分で、適度に握った状態で稼働を許可し、手を握りしめても、手を離しても機械が停止する3ポジションタイプのもの。）

#### 「ホールド・トゥ・ラン制御装置」

手動制御器を作動させている間に限り危険な機械機能を起動し、かつ、低速運転を維持する制御装置。（写真では人差指部のボタン）

## 転倒

全業種を通じ、転倒による労働災害が増加し続けています。特に50代以上の方の場合、骨折等の休業1か月以上の怪我に繋がりがやすい傾向があります。

### あなたの職場は大丈夫？転倒の危険をチェックしてみましょう

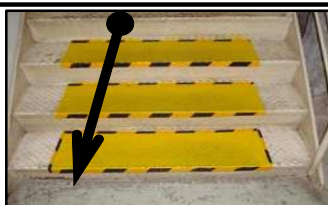
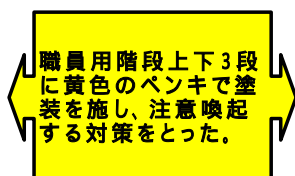
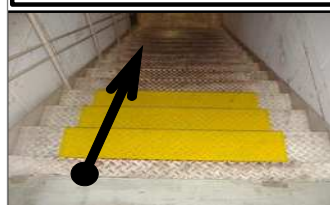
1	身の回りの整理・整頓を行っていますか 通路、階段、出口に物を放置していませんか	
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは都度取り除いていますか	
3	段差や滑りやすい場所などに注意標識をつけていますか	
4	安全移動できるように明るさ（照度）が確保されていますか	
5	転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	
6	職場巡視で、通路、階段などの状況をチェックしていますか	
7	荷物を持ちすぎて足元が見えないことはありませんか	
8	ポケットに手を入れながら、人と話しながら、 携帯電話を使いながら歩いていませんか	
9	作業靴は、滑りにくさを考えて選んでいますか	
10	転倒予防のための運動やストレッチを取り入れていますか	

### 「職場のあんぜんサイト」にて、転倒防止対策ページを開設中！

転倒災害防止に向けた様々な対策、セミナーを紹介しています。



階段の下りはじめ3段と着地前3段に黄色のペンキを塗り転倒防止！！



転倒災害防止対策の推進

検索

（資料出所：中央労働災害防止協会）



# 墜落・転落

食料品製造業における墜落・転落災害の起因物は、

- ・ 階段
- ・ はしご・脚立・踏み台

であることがほとんどです。

階段からの転落災害対策は、本リーフレット 転倒災害チェックリストを参考にしてください。

はしご・脚立・踏み台は、身近な用具のため、それほど危険を感じずに使用していませんか。安全な使用方法を理解してもらい安全に使用させましょう。

## はしごを使う前に

はしごを使う時は、次のチェックリストを使って、作業現場の点検をしてください。  
あなたやあなたと一緒に働く仲間を守るため、すべてにチェックがついた状態になってから、作業を始めましょう。

### 作業前 8 のチェック！！

(作業前点検リスト)

年 月 日 天気(晴・曇・雨・雪)

現場名 確認担当者名

- ☐ はしごの上部・下部の固定状況を確認している
- ☐ (はしごをボルトで取付けている場合) ボルトが緩んだり腐食したりしていない
- ☐ はしごの上端を、上端床から60cm以上突出している
- ☐ はしごの立て掛け角度は、75度程度となっている
- ☐ はしごの踏みさんに、明らかな傷みはない
- ☐ はしごの足元に、滑り止め(転倒防止措置)がある
- ☐ 靴は脱げにくく、滑りにくい
- ☐ ヘルメットを着用し、あごひもを締めている

※既設はしごを使うときも、チェックしましょう

#### 「労働安全衛生規則」で定められている事項

##### 移動はしご(安衛則第527条)

- 1 丈夫な構造
- 2 材料は著しい損傷、腐食等がない
- 3 幅は30cm以上
- 4 すべり止め措置の取付その他転位を防止するための必要な措置



出典「シリーズ」ここが危ない  
業務作業(中央労働災害  
防止協会)

「はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう！」  
(リーフレット)も確認してください。⇒⇒⇒



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R3.3)

## 脚立を使う前に

脚立を使う時は、次のチェックリストを使って、作業現場の点検をしてください。  
あなたやあなたと一緒に働く仲間を守るため、すべてにチェックがついた状態になってから、作業を始めましょう！

### 作業前 10 のチェック！！

(作業前点検リスト)

年 月 日 天気(晴・曇・雨・雪)

現場名 確認担当者名

- ☐ 脚立は安定した場所に設置している
- ☐ 開き止めに確実にロックをかけた
- ☐ ねじ、ピンの緩み、脱落、踏みさんの明らかな傷みはない
- ☐ ヘルメットを着用し、あごひもをしめている
- ☐ 靴は脱げにくく、滑りにくいものを履いている
- ☐ 身体を天板や踏みさんに当て、身体を安定させる
- ☐ 天板上や天板をまたいで作業をしない
- ☐ 作業は2段目以下の踏みさんを使用する  
(3段目以下がよりよい)
- ☐ 作業は頭の真上でしない
- ☐ 荷物を持って昇降しない

#### 「労働安全衛生規則」で定められている事項

##### 脚立(安衛則第528条)

- 1 丈夫な構造
- 2 材料は著しい損傷、腐食等がない
- 3 脚と水平面との角度を75度以下とし、  
折りたたみ式のものは、角度を確実に保つ  
ための金具等を整える
- 4 踏み面は作業を安全に行うため必要な面積を有する



高さ2m以上の作業時は、墜落制止用具の使用も必要です！

「はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう！」  
(リーフレット)も確認してください。⇒⇒⇒



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R3.3)